

令和3年5月17日
四国電力送配電株式会社

鉄塔カードの制作および販売開始について

当社は、このたび、鉄塔や架空送電線を扱い、電力の安定供給を担う送配電事業への興味や関心を持っていただくことを目的として『鉄塔カード』を制作しました。

当社エリア内にある約9,200基の鉄塔は、山間部から平地まで様々な環境のなか、厳しい気象に耐えながら送電線を支持し、お客さまにたゆまず電気をお届けする役割を担っております。その中から「四国の美しい風景の中にそびえる鉄塔」や「個性豊かな形状をした鉄塔」など4基（四国4県から各1基）の鉄塔を選び、4枚のカードを制作しました。カードの表面は鉄塔の写真、裏面には設備情報を記載し、専用のカードケースに納めて4枚を1セットとしております。

今後、当社や送電工事会社の採用活動等において、このカードを配付・活用することを検討しております。

また、一般の方向けにも販売することとしており、当社ホームページから接続できる販売サイトにてご購入いただけます。

<鉄塔カードについて>

制作数	4,000 セット うち、一般販売用 200 セット
セット内容	4枚1セット（専用カードケース付） ①鳴門淡路線 No.22 鉄塔（徳島県鳴門市） ②高知幹線 No.8 鉄塔（高知県吾川郡） ③道後支線 No.12 鉄塔（愛媛県松山市） ④坂出火力線 No.75 鉄塔（香川県綾歌郡）
一般販売	・販売価格 1セット 500 円（税込）にて6月1日から販売します。 ・以下の当社ホームページ（URL）から接続できる販売サイトにてご購入いただけます。 URL： https://www.yonden.co.jp/nw/transmissiontower-card/

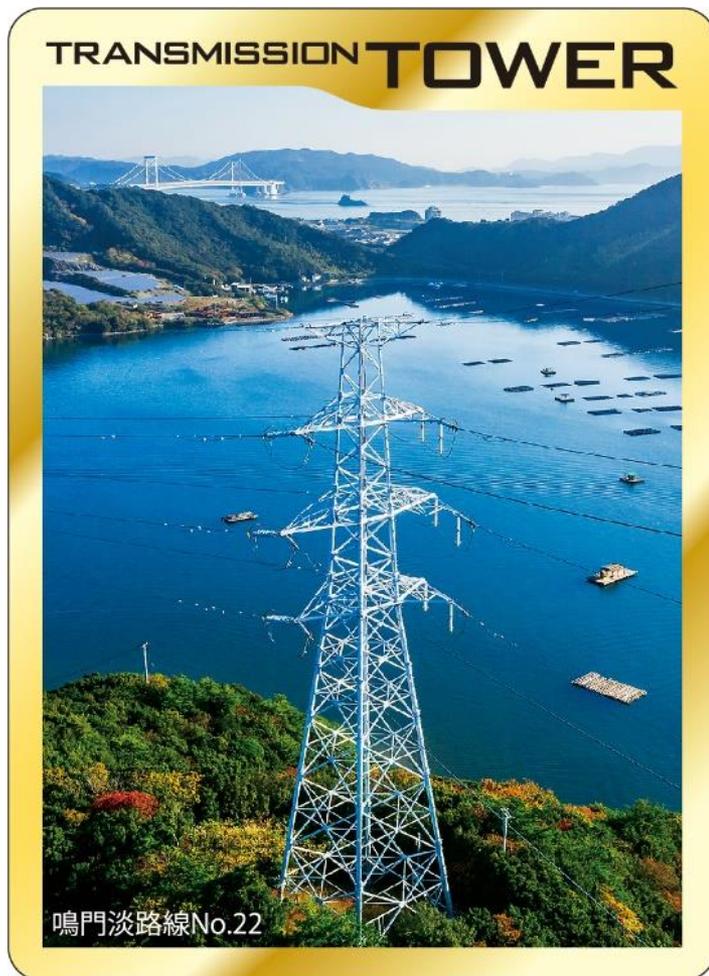
（別紙）鉄塔カードの概要

以上

鉄塔カードの概要

2021年5月17日
四国電力送配電株式会社

鳴門淡路線No.22



TRANSMISSION TOWER

線路名: なるとあわじせん 鳴門淡路線
 電圧: 18万7千ボルト
 高さ: 47.4メートル
 重量: 46.1トン



建設年(竣工): 1983(昭和58)年 [↑位置情報](#)

所在地: 徳島県鳴門市

鉄塔型: 耐張

電線線種: KTACSR/Est580×1 導体

回線: 2回線

鉄塔プロフィール: 瀬戸内海国立公園内を通過しながら四国と淡路島を結ぶ送電線、通称"なるあわ"。線下のウチノ海を横断するために強度の強い電線を採用。海と空を駆け抜ける姿は、構造物の鉄塔からでさえも息吹を感じるほどである。鉄塔から近い鳴門海峡の潮流は世界三大潮流の一つと言われとんじょ*。

*"言われています"の阿波弁



四国電力送配電株式会社

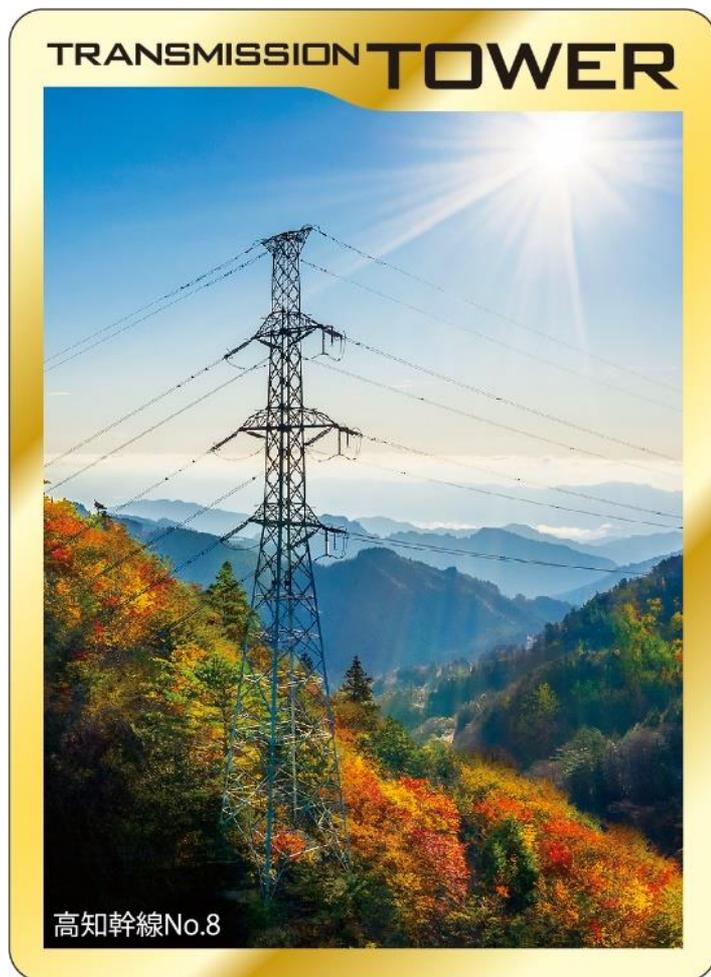
[撮影:仁田慎吾]



一般社団法人
送電線建設技術研究会 四国支部

0000

高知幹線No.8



TRANSMISSION TOWER

線路名: こうちかんせん 高知幹線
 電圧: 18万7千ボルト
 高さ: 51.0メートル
 重量: 28.3トン

建設年(竣工): 1981(昭和56)年
 所在地: 高知県吾川郡
 鉄塔型: 耐張
 電線線種: TACSR330×2導体
 回数: 2回線

鉄塔プロフィール: 高知市に向かって四国を横断する18万7千ボルトの送電線。高知県下の鉄塔で最も高い標高に位置しており、南国土佐といえど冬には辺り一面雪景色となる。秋には新日本百名山の一つ稲叢(いなむら)山がこじゅんと美しく紅葉で色づき、鉄塔は四季折々の変化を目下に今日も電気を送り続けている。

※"とても"の土佐弁



↑位置情報



四国電力送配電株式会社

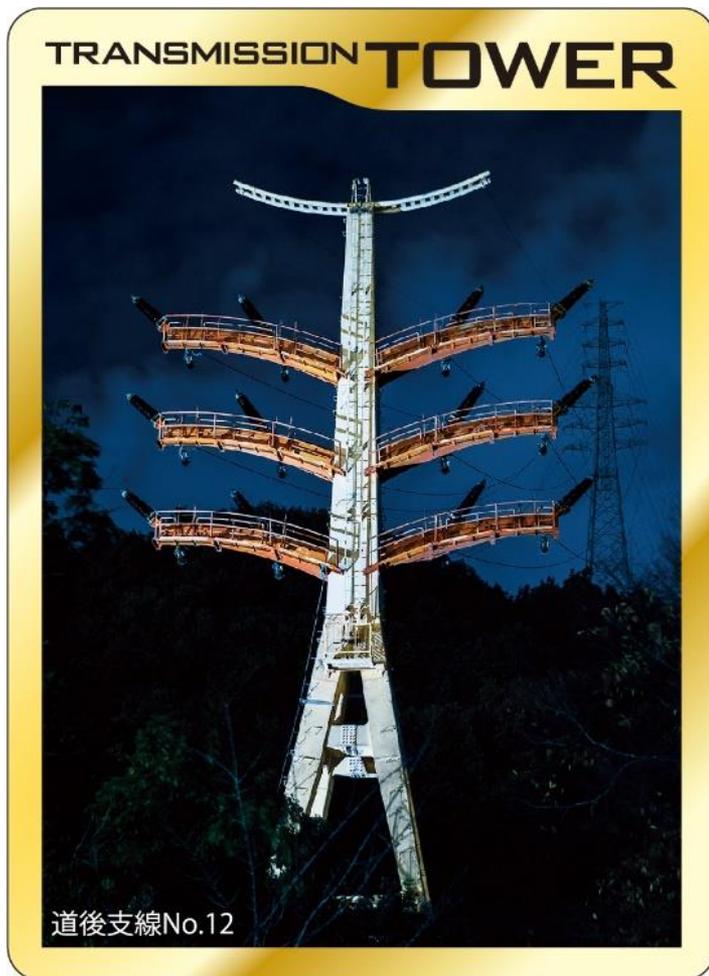
[撮影:仁田慎吾]



一般社団法人
送電線建設技術研究会 四国支部

0000

道後支線No.12



TRANSMISSION TOWER



線路名: ^{どうごしせん}道後支線
 電圧: 6万6千ボルト
 高さ: 45.3メートル
 重量: 97.5トン

建設年(竣工): 1975(昭和50)年 ↑位置情報
 所在地: 愛媛県松山市
 鉄塔型: 耐張(引留)
 電線線種: 架空線:ACSR200×1導体
 地中線:CV600

回線: 4回線

鉄塔プロフィール: 護國神社境内に位置しており、従来の形・色にとられない環境調和鉄塔。架空線と地中線の接続境界点の機能も有し、弧を描くように広げられた腕金上でそれぞれを接続。その地中線は鉄塔内部を通過しながら引き下げられている。鉄塔近くの温泉は、日本最古の温泉と言われる道後温泉ぞな、もし*。

*"道後温泉です"の伊予弁



四国電力送配電株式会社

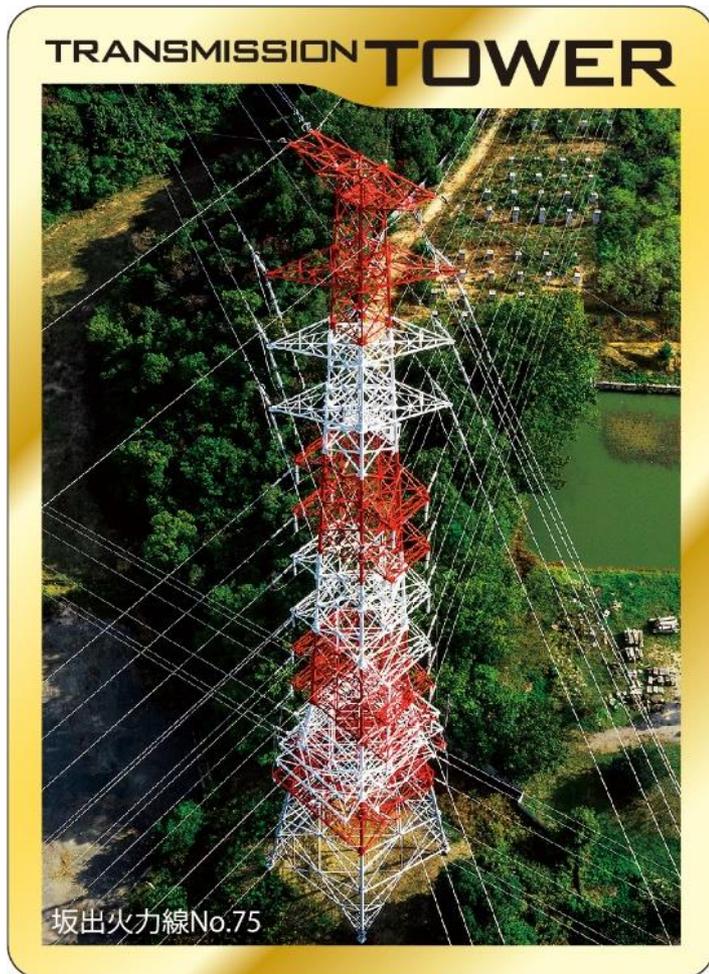
[撮影:仁田慎吾]



一般社団法人
送電線建設技術研究会 四国支部

0000

坂出火力線No.75



TRANSMISSION TOWER

線路名: さかいで かりよくせん 坂出火力線
 電圧: 18万7千ボルト
 高さ: 78.5メートル
 重量: 81.9トン

建設年(竣工): 1976(昭和51)年 [↑位置情報](#)

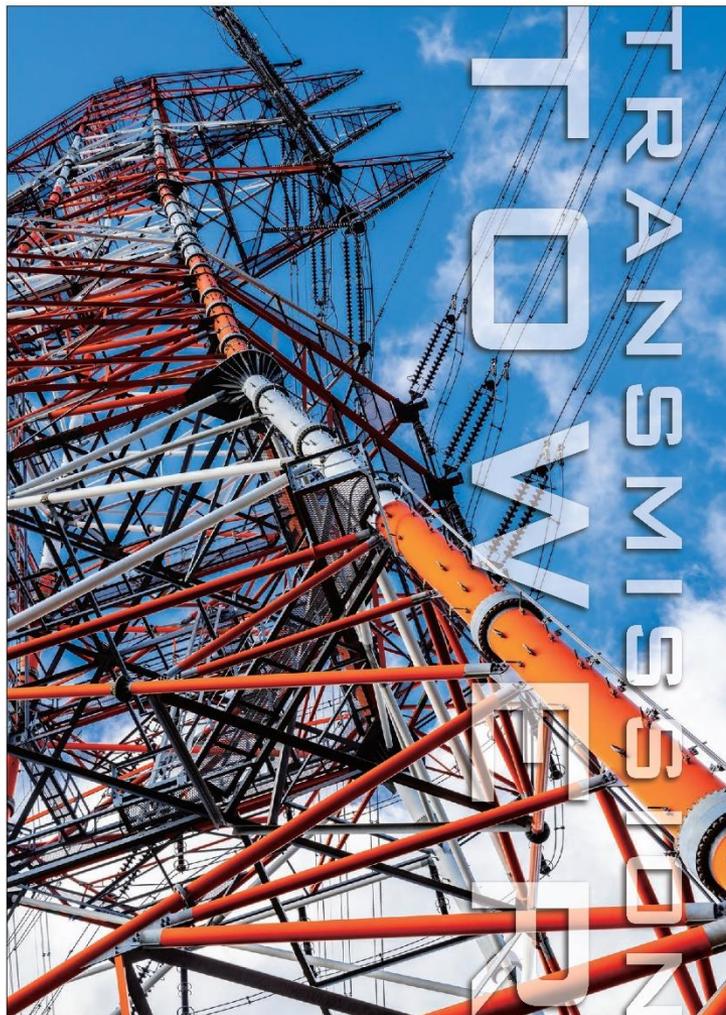
所在地: 香川県綾歌郡
 鉄塔型: 耐張
 電線線種: ZTACIR380×1 導体
 回数: 8回線

鉄塔プロフィール: 香川県北部から讃岐富士(飯野山)周辺を經由し香川県南部まで建設された送電線。その中でもここは、東西南北から24本の電線が集中する珍しいエリア。すべての電線をまとめて建設されたこの鉄塔は、四国一の回線数を誇る。多くの電線を支え、紅白に彩られた鉄塔は、なんともうまげな*建ち姿である。

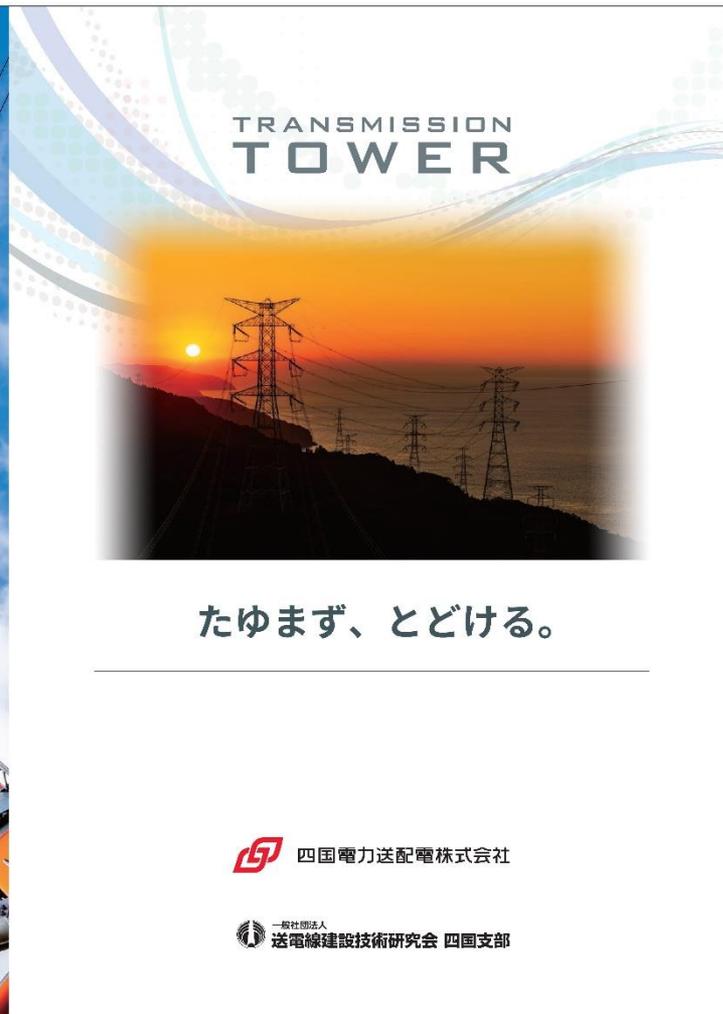
*"立派な"の讃岐弁

 四国電力送配電株式会社 [撮影:仁田慎吾]
 一般社団法人 送電線建設技術研究会 四国支部 0000

カードケース(表)



カードケース(裏)



今回新たに製作した鉄塔カードの紹介（カードケース 内面）

カードケース 内面（カード収納状態）





四国電力送配電株式会社